

新緑が鮮やかな「新しい村」で「宮代ゆるゆるモルック・フェスティバル」が開催され、20チーム、80名が参加しました。主催したのは「宮代町モルック普及協会」と「総合型スポーツクラブみやしろ」、「宮代は日本のフィンランド」の皆さんです。

🔗 きっかけはフィンランド

「宮代は日本のフィンランド」というグループは、宮代町、新しい村の風景を切り取った四季折々の写真を、「まるでフィンランドみたい」と感じた仲間が意気投合して結成され、活動をはじめました。

2年前には「フィンランドの文化とあそびを楽しもう」というイベントを「新しい村」で開催しました。

その時、「総合型スポーツクラブみやしろ」のメンバーから「それなら、フィンランド発祥のスポーツ、モルックもやったら」と提案され、そのイベントでモルック体験会を開催しました。

モルックは並べた木製ピンに木の棒を投げて、倒した点数を競い合うス

ポーツ(右ページにルール)。自然の中でゆつくりと楽しめます。また、特別な道具もいらず、老若男女、誰でも楽しめます。メンバーみんなが「宮代町にうってつけの競技だ」と感じ、この競技のファンになりました。

🔗 モルック普及協会

その後、この時のメンバーが中心となり、町内で行われるマルシェや自治会の行事などで体験会をくり返す内に、徐々に仲間が増え、輪が広がりました。

そして、「モルック普及協会」という団体を立ち上げ、今回の普及大会を実施することになりました。

🔗 だれでも楽しめる

今回の大会に参加した方のひとは「モルックを通してはじめて会った方とも親しくなれた」と語ってくれました。モルックは地域内の交流など、コミュニティづくりにも役立つのでは、と感じました。



宮代で

モルックを楽しもう



主催した「宮代町モルック普及協会」「総合型スポーツクラブみやしろ」「宮代は日本のフィンランド」の皆さん(5月14日 新しい村にて)



高橋さん(宮代は日本のフィンランド)
モルックはフィンランド生まれの競技、自然の中でゆつくり楽しめ、宮代町との相性も良いですね。



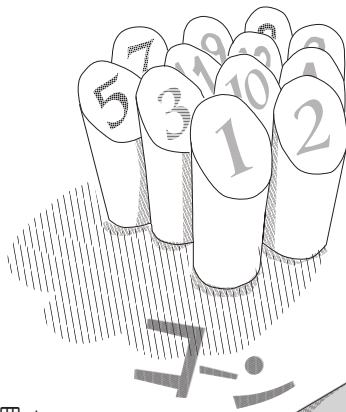
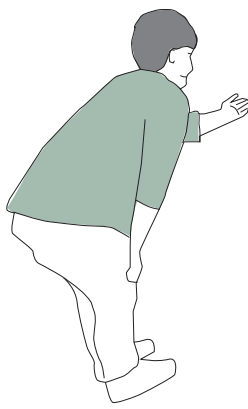
小坂さん(モルック普及協会)
地元、宮代台の子どもたちとも、モルックをしています。誰でも気軽にできるのが良い点だと思います。



チーム名「ほしがき隊」の皆さん
趣味の活動で一緒にの仲間と参加したそうです。モルックは初めてながら、予選ブロックを突破。準優勝。

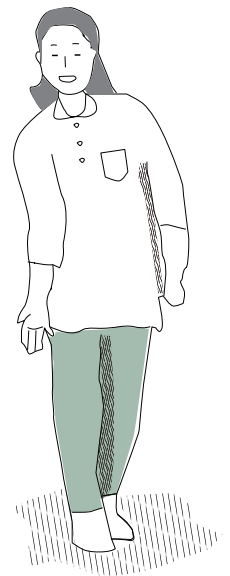


チーム名「もろっこりん」の皆さん
親戚3家族で参加したこのチームが全20チームの頂点に立ち、トロフィーを手にしました。

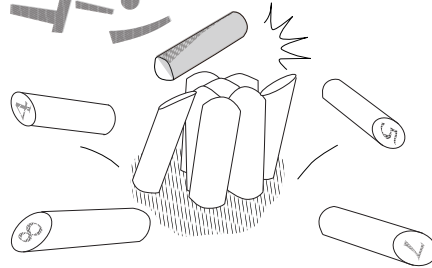


モルックのルール

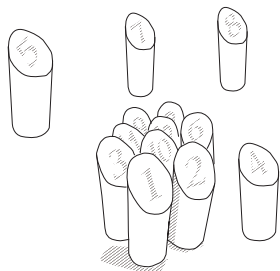
1 2チーム以上で
対戦します



2 3〜4メートルはなれた位置か
ら棒(モルック)を投げます



3 倒れたピン(ス Kittル)を倒れ
た位置に立て直します



12を倒せば12点
高得点だね



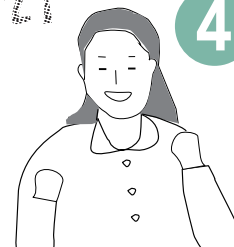
でも、
2本以上倒れたら
その本数が点数に
なるのよ

50点を超えた場合は、
25点に戻ります



わーい

4 先にぴったり50点
とった方の勝ちです



新しい村

利用者に園内の緑地空間を楽しんでもらう
ために、4月からモルックを3セット用意して無
料で貸し出しています。「モルックをやってみた
い!」という方はぜひお試しください。家
族や仲間とバーベキューをしている
皆さんにも、モルックは人気です。

問 新しい村 農の家 48・6560

モルックを やってみよう

放課後児童クラブ

「かえで児童クラブ」の
子どもたちが4月、4チー
ムに分かれてモルックを
体験しました。

異なる学年で編成さ
れた各チーム、点数が
50点に近づくと、チー
ムの仲間からの応援の声
が大きくなります。

高学年の子どもたち
が低学年の子どもたち
をサポートしながら楽し
む様子が印象的でした。

現在、町内の学童保
育所(放課後児童クラ
ブ)にはモルックのセット
が用意されています。



地域交流サロン

和戸地区の地域交
流サロンの「にこいこ
会」の皆さんが3月に
モルックを体験。

モルックははじめて
だけど、ルールも簡単
だし楽しいわね、と盛
り上がっていました。

町では、宮代町内で
開催されている「地域
交流サロン」や高齢者
団体などから希望が
あれば、モルックのセッ
トを貸し出しています。
ぜひお問い合わせくだ
さい。

問 高齢者支援担当
内線383

